

入居までの過程	事象	意見	現在の取組	今後の対応策（案）
物件探し	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいを探している方が希望する家賃より、相場が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得世帯が物件を見つけることが困難である ・すまいる住宅は新耐震の物件に限定されているため、賃料が安い旧耐震の物件を活用できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・移転費用等助成 ・区営住宅等 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる住宅登録事業の拡充 ・居住支援法人の紹介
物件探し	<ul style="list-style-type: none"> ・物件情報へのアクセスや情報収集が困難な方がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・物件情報を収集するための適切な手段や情報源が利用できない ・特に高齢者やデジタルリテラシーの低い人々が困難を抱えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる住宅登録事業 ・住まいの協力店 ・住み替え相談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる住宅登録事業の周知強化 ・居住支援法人の紹介 ・高齢者向けスマートフォン講習会の案内 ・高齢者向けスマートフォン相談窓口の案内
賃貸借契約	<ul style="list-style-type: none"> ・連帯保証人を確保できない方がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度や保証会社の利用が増えている ・特に単身者やひとり親、高齢者は連帯保証人を見つけることが困難である 	<ul style="list-style-type: none"> ・すみかえサポート事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・すみかえサポート事業の周知強化 ・すみかえサポート事業の拡充
賃貸借契約	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅確保要配慮者の入居を拒む家主がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産店の理解と家主の安心が必要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる住宅登録事業 ・居住支援セミナー ・すみかえサポート事業 ・あんしん居住制度助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる住宅登録事業の周知強化（家主コミュニティへの周知）
入居後	<ul style="list-style-type: none"> ・階段の利用が困難な方がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出や買い物が困難になっている ・バリアフリー化された住宅やエレベーターがある住宅に転居したいが費用がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・移転費用等助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・移転費用等助成の周知強化 ・すまいる住宅登録事業の拡充 ・フレイル予防プロジェクトの案内 ・福祉タクシーの案内